■ 耐用年数

◯本製品の強度は通常の使用においても時間経過によって低下します。本製品が消耗品であるということを意識したうえでご使用ください。製品の使用中止・廃棄の判断は、適切なお手入れや保管が施されていることを前提に、使用頻度に応じて以下を目安としてください。使用の前後には毎回必ず本製品の状態に問題が無いか確認してください。また、使用履歴を記録し、廃棄時期判断の参考にしてください。

・月一度の使用頻度で約3〜5年　・週一度の使用頻度で約1〜2年　・毎日の使用頻度で4〜6ヶ月

◯下記の要因で製品の強度は著しく低下します。下記を参考にして使用前後の点検をしてください。もし少しでも異常を感じた場合には直ちに使用を中止し、新しいものと取り換えてください。

・強い衝撃を伴う墜落　・細かな砂を含んだ状態での使用　・長期使用による紫外線劣化
・錆や金属腐食　・ロープや岩との摩擦、焼け、繊維切れ、縫い目のほつれ
・岩や他のクライミング用品などの鋭いエッジとの接触

■ 破棄方法

◯本製品を使用しなくなった場合は、以後使用されることが無いようにテープを切るなどして廃棄してください。
◯廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

◯本製品の誤った使用方法によるもの　◯間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
◯乱暴な取り扱いによるもの　◯その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ マーキングの意味

TRANGO ：製造者名
1603 ：製造年月
※この場合は2016年3月に製造されたことを表す
CE ：本製品がEU2016/425規則に適合していることを表示
0598,2777：認証機関番号
ⒷⒽⓀⓍ：コネクタタイプ

↔：ゲートを閉じた状態でカラビナの主軸に沿って加重した時の破断強度
↕：カラビナの主軸に対して横向きの荷重の破断強度
：ゲートを開いた状態でカラビナの主軸に沿って加重した時の破断強度

■ 仕様

最小破断強度：本体に記載
コネクタタイプ：本体に記載
原　産　国：韓国

認　証：CE 0598 SGS FIMKO OY
Takomotie 8, FI-00380 Helsinki,Finland

CE 2777 SATRA Technology Europe Ltd.
Bracetown Business Park, Clonee, D15YN2P, Irreland

CE 0082 APAVE SUDEUROPE SAS
CS60193, 13322 MARSEILLE CEDEX 16, France

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

製造者　※以下社名と所在地連絡先
TRANGO Co., Ltd.
587-11, Anaji-ro, Gyeyang-gu, Incheon, 21076, KOREA
TEL: +82 32 555 3945　FAX: +82 32 555 3946　E-mail: Info@trango.co.kr

輸入販売元
株式会社 モンベル　本　社　〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2　Tel. 06-6531-3544　フリーコール：　0088-22-0031
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで　モンベルホームページ　http://www.montbell.jp　07-422-2005

TRANGO

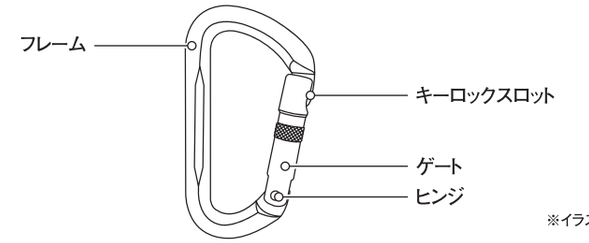
共通取扱説明書

カラビナ&クイックドロー

Carabiner & Quick Draw

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものであり登山、クライミングの安全システム全体を解説するものではありません。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

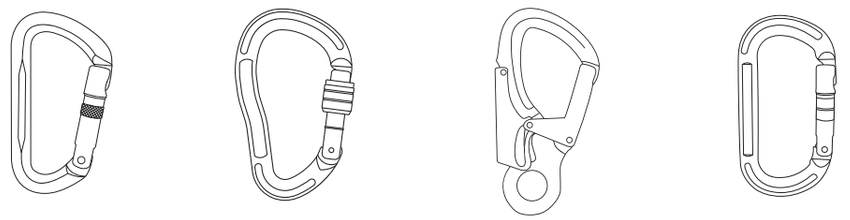
■ 各部の名称



※イラストはイメージです

■ 種類

タイプBコネクタ　タイプHコネクタ　タイプKコネクタ　タイプXコネクタ



◯**タイプ B コネクタ**：スクリューゲートタイプを含む様々な形状やサイズがあり、登山やクライミング、ケービングなど幅広い用途を持つ。フリークライミングに特化し、ロープをかけやすいベント形状もあります。

◯**タイプ H コネクタ**：確保支点において、安全に関わる用途（レスキュー、ムンターヒッチによる確保、フィックスロープの登行）に使用。自己確保のための自動ロック式のゲートで、高い安全性を確保したオートロックゲートもあります。

◯**タイプ K コネクタ**：オートロックゲートを用いると共に、ワイヤーにかける際に簡単に開閉可能な機構です。（ビアフェラータ専用）

◯**タイプ X コネクタ**：ロープの接続やプーリー、下降器に用いるオーバル型。

■ 安全上の注意　必ずお読みください

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

◯登山、クライミングは常に潜在的な危険をはらんでいます。たとえ用具の正しい選択、使用、お手入れ、保管を行なっていても重傷や死亡事故などに至る危険性を完全に排除することは出来ません。個人の責任において登山、クライミングを行なってください。（株）モンベルでは本製品の誤った使用に起因する損害や重傷、死亡事故に対していかなる責任をも負いません。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

○本製品はヨーロッパ規格の安全基準と試験方法に適合した登山、クライミング専用のカラビナ・クイックドローです。その他の用途には使用しないでください。
○本製品は上記の安全基準に適合していますが、いかなる状況に対しても永久的に機能性、安全性を発揮するものではありません。
○経験が十分でない場合は経験豊かなクライマーの指導のもと、使用してください。
○実際のクライミングにおいては本製品以外にも様々なクライミング用品を同時に併用することになります。併用するそれぞれのクライミング用品がCEマークの表記を持つ適切な登山・クライミング用品である事を確認し、正しい使用方法や機能的な限界を確実に理解してください。さらに各用品の組合せ利用について妥当性を確認する必要があります。
○使用前には毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合は直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
○高温（100℃以上）に晒さないでください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
○本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。
○本製品への装飾などは避けてください。ステッカー、マーカーペン、塗料等に含まれる接着剤、溶剤は本製品の性能を低下させる成分が含まれている可能性があり、本来の性能が発揮できない恐れがあります。
○強い衝撃を受けた本製品は外観に損傷が無くとも極端に強度が低下していますので破棄してください。
○鋭利な岩の上に本製品を設置しないでください。破損の恐れがあります。
○本製品は伸張性がなく、墜落や衝撃荷重時に衝撃を吸収しません。墜落の衝撃を吸収するためには、別途ダイナミックロープを使用してください。
○キャニオニングやケイビングでは本製品の消耗度合いが大幅に高まります。また、濡れたり凍ったりした場合は強度が低下します。
○本製品の使用中に遭遇しうる困難な状況を想定して救助計画や実行方法について準備しておいてください。
○正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。

⚠ 注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

○本製品の色によっては、長時間日光に当たることで変色することがあります。

■ 使用前の点検

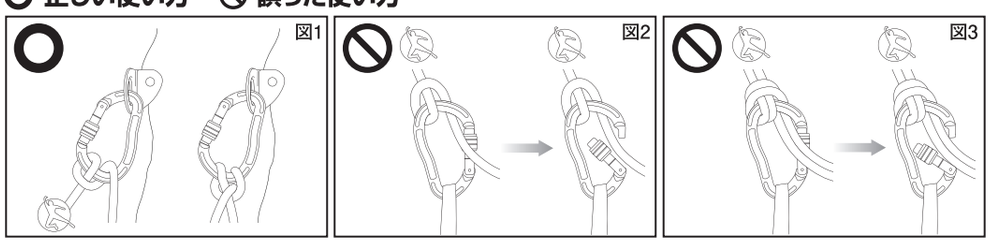
使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。
異常が見られた場合は使用しないでください。

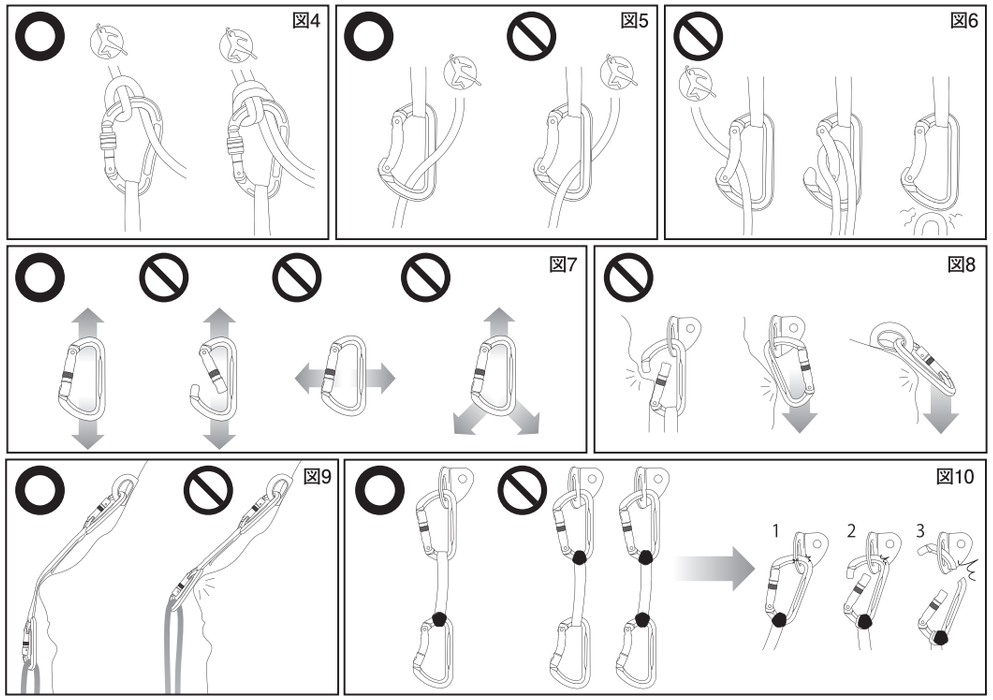
【カラビナ】
□フレームとゲート、およびヒンジ部分に亀裂や変形、腐食等がないか　□ゲートを開けて放した際に自動的にゲートが閉まるか　□ゲート上部のキーロックスロットに泥や小石等が詰まっていないか
【スリング】
□裂け目や穴がないか　□焼けたり焦げたり溶けたりしていないか　□紫外線で退色していないか
□縫い目のほつれや摩耗が見られないか

■ 使用方法

紹介する誤用例は一部です。全ての誤用例を紹介しているわけではありません。

○ 正しい使い方　⊘ 誤った使い方





○図5,6:ロープをかける場合は、必ず壁側から手前に向けてロープを通してください。逆にした場合、墜落時にロープがカラビナから外れてしまう可能性があります。ベントゲートのカラビナではこの可能性が高まります。
○図8:岩などにカラビナが引っかかって無理な力が加わらないように注意してください。ゲート側が岩などに触れたり、ロープの動きによりカラビナが振動することでゲートが開いてしまった場合、カラビナの強度が大幅に低下する可能性があります。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。
使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

○ゲートが開閉しにくい場合は可動部分に注油してください。
○海岸やその近くでのクライミングの際は直接海水に浸らなくても本製品に塩分が付着します。使用後は必ず真水で洗ってください。カラビナは洗ったあとに可動部分に注油してください。
○使用後は直射日光を避け自然乾燥させてください。
○スリング部分の汚れがひどい時は20℃以下の清潔な水に1時間漬け込んだ後、冷水で汚れを洗い流してください。洗ったあとは直射日光を避け自然乾燥させてください。また、熱湯やガソリン、シンナー、ベンジン等の溶剤や漂白剤などは使用しないでください。

■ 保管方法と運搬方法

○本製品を火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。
○保管時および運搬時には、化学薬品類や刃物や鋭利な物と接触させないでください。
○本製品は、化学薬品との接触、直射日光下での放置を避けて運搬もしくは保管してください。保管する際は0℃以上で風通しの良い冷暗所で保管してください。湿度の高い環境での保管は、金属部分の腐食、繊維部分の変質・強度低下の恐れがあります。
○使用の有無や保管状態にかかわらず、本製品は時間の経過とともに徐々に素材の強度が失われてゆきます。また直射日光下での放置はさらに著しく強度が失われますので避けてください。